

真嶋雄大の面白クラシック講座 特別コンサート Vol.1

～ めくるめく音色の華麗なる競演 ～



© 堀田力丸



© Yoshinori Kurosawa



© Takaaki Hirata



© 村尾昌美



© 武藤章

2017年12月2日(土)

クラニー文化ホール 小ホール

13:30 開場 14:00 開演 全席指定 2,000円 就学前のお子様はご入場できません。

出演 真嶋雄大(プロデュース、編曲、ナビゲーター)、磯絵里子(ヴァイオリン)、新倉瞳(チェロ)、中村あんり(オーボエ)、小林侑奈(ピアノ)、布能美樹(フルート)

プログラム ※公演内容は、予告なく変更する場合があります

フォーレ; シシリエンヌ / ラヴェル; クープランの墓 / サラサーテ; ツィゴイネルワイゼン
エルガー; 愛の挨拶 / サン=サーンス; 白鳥 / メンデルスゾーン; ピアノ三重奏曲第1番より第1楽章
ベートーヴェン; ピアノ三重奏曲第4番「街の歌」より / チャイコフスキー; くるみ割り人形から〈トレパック〉
ピアソラ; リベルタンゴ / J.S. バッハ; 主よ、人の望みの喜びよ 他

お申し込み・お問合せ クラニー文化ホール TEL 055-228-9131 (代表)
〒400-0033 山梨県甲府市寿町 26-1 <https://www.yamanashi-kbh.jp/>



真嶋 雄大 (プロデューサー、編曲、ナビゲーター)

音楽評論家。5歳からピアノを、中学から作曲を学ぶ。1973年には《ソプラノと和洋合奏のための変容》を発表、自ら指揮して注目された。現在、朝日新聞等新聞各紙、「音楽の友」等媒体専門誌をはじめ、コンサートの曲目解説、CDやDVDのライナーノート、「シヨパン×2」、「モーツァルト×2」など舞台劇の台本等積極的な執筆活動を続けている。NHK-FM「サンデークラシックワイド」等に出演、案内役を務めると同時に、様々なコンクールの審査員も務めている。また全国の放送局や音楽ホールなどに招かれ、故中村紘子やスタニスラフ・ブーニンらとのレクチャー・コンサートを好評を博すと同時に、岡谷カノラホール「はじめてのクラシック」シリーズ等、各地でコンサートのプロデューサーも意欲的に行っている。

著書に「グレン・グールドと32人のピアニスト (PHP 研究所)」、「ピアニストの系譜 (音楽之友社)」等、監修に「新編ピアノ & ピアニスト (音楽之友社)」等、共著多数。朝日カルチャーセンター新宿、よみうり文化カルチャー八王子、山梨英和大学メイプルカレッジ各講師を歴任。公益社団法人日本演奏連盟専門委員、PTNA ステップ・アドバイザー、「真嶋雄大の面白クラシック講座」主宰。

© 堀田力丸

© Yoshinori Kurosawa



磯 絵里子 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学卒業後、I・オイストラフ氏に招かれ、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル国立音楽院に留学。大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外の数々のコンクールで入賞。世界各地でのリサイタル、ソリストとして日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、チェコフィル国内外のオーケストラと多数共演し「知性と感性と技術の裏力派」と高い評価を得る。宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音楽会21」「アインシュタインの眼」「クラシック倶楽部」ほかテレビラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子の SEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。

メインのソロ活動に加え、デュオ・プリマやアンサンブル中(ファイ)など多彩な演奏活動を展開。一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。現在8枚のCDが好評発売中。洗足学園大学講師。

<http://www.34-net.com/eriko/>

© 村尾昌美



中村 あんり (オーボエ)

12歳からサクソフォンを学び1999年フランスに渡る。ペラン国際コンクールはじめ数多くの国際コンクールで優勝。リヨン市からは特別奨学金を与えられた。2001年パリ国立高等音楽院首席入学。音楽院在籍中に古典音楽に傾倒しオーボエに転向。その転向劇は、音楽院を揺るがす衝撃的な出来事となったが決意を変えず同校を中退。その後はパリ国立音楽院を経て、オベルヴィリエ・ラクールヌヴ県立音楽院修士課程修了。その間に巨匠モーリス・ブルグと出会い、その内弟子となり研鑽を積み、現在に至る。フランス国内ではソロ活動の他、ベルアルテ管弦楽団、アートコムオペラ、レオンバルザン管弦楽団などで定期的に演奏を行った。2017年5月には、共演者に斎藤雅広 (Pf)、霧生吉秀 (Fg) という楽壇を代表する名手のサポートを得、ファーストCDリリース。「独特の色彩感を持つ楽曲を抒情豊かに、繊細に、しかも揺蕩うようなエモーションを携えて謳歌する資質は実に鮮烈。」と評される。日経ビジュアル音楽堂の取材を受け、掲載されている。音楽の友、バンドジャーナル、パイプーズにそれぞれインタビューを受ける。現在までにオーボエをブルグの他に、H・ドゥヴィルヌヴ、J・P・ティボー、J・C・ジャブレー、N・シスモンディ等に師事。

https://www.instagram.com/anri_oboe/



小林 侑奈 (ピアノ)

山梨市出身。桐朋学園大学を卒業後、イタリア・ベスカール音楽院にてミケランジェリの高弟、ブルーノ・メツヴェーナ氏のもとで研鑽を積む。幼少よりPTNA ピアノコンペティションにおいて金賞、銀賞、審査員特別賞を受賞するなど、国内外のコンクールで多数入賞。'13年、ルチアーノ・ルチアーニ国際音楽コンクール最高位受賞をきっかけに、イタリア各地に招かれリサイタルを開催し、好評を得る。音楽評論家・真嶋雄大氏による音楽講座や、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭への出演、昨年はドイツの老舗ピアノメーカー「ザウター」のプロモーションピアニストとしてドイツ本社を訪問、また全国7か所で演奏を行うなど(梶島村楽器主催)、多方面で活動。2013年度 CHANEL Pygmalion Days アーティスト。これまでに長沢あけみ、田崎悦子、黒田亜樹、ブルーノ・メツヴェーナ、オラウツィオ・ショルティエノの各氏に師事。松尾薬子氏指揮トリフォニーホールジュニアオーケストラ、船橋洋介氏指揮ふじのくに交響楽団(静岡交響楽団)と協演。現在、日本及びイタリアにて、ソリスト、室内楽奏者として活動している。PTNA ピアノコンペティション審査員。「スクリャーピン全曲録音プロジェクト」メンバー。

<http://www.yunakobayashi.com>

新倉 瞳 (チェロ)

8歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。卒業時には皇居桃華楽堂新人演奏会に出演。パーゼル音楽院ソリストコース・教職課程、両修し課程を最高点で修了。これまでに Jan Vynslycky、毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Maetin Zeller (バロックチェロ)の各氏に師事。2006年8月桐朋学園大学在学中に、EMI Music Japanより「鳥の歌」をリリースし、紀尾井ホールにてデビュー。以後EMI Music Japan、Sony music Direct よりCD多数リリースし、国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ねている。国内外での受賞歴多数、近年ではポルトガルのリスボンで開催された Internacional Ver?o Cl?ssico 2015 チェロ部門にて第1位、スイスツェルンの高級時計ブランド Carl L.F. Bucherer より Pathos Woman Award、そして第18回ホテルオークラ音楽賞を受賞。TV、ラジオにも多数出演し、2017年8月にはBSフジにてドキュメンタリー番組「チェリスト新倉瞳〜スイスの風を奏でて〜」が放送された。2014年よりカメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストに就任し、現在はスイスを拠点に国内外でソリストとして活躍している。音楽の素晴らしさを広く深く伝えようとする姿勢には多くの共感を集めている。使用楽器はC.F.Landolfi ((株)日本ヴァイオリンより貸与) <https://ameblo.jp/hitomi-kobeya/>

© Takaaki Hirata



© 武藤 章

布能 美樹 (フルート)

5歳の時にピアノを、12歳の時にフルートを始める。山梨県立甲府西高等学校卒業。2008年洗足学園音楽大学入学。2009年渡欧し、パリ・エコール・ノルマル音楽院に入学。2013年パリ・エコール・ノルマル音楽院修了。

2012年1月、東京文化会館での「ジャン・フェランディス・フルート・リサイタル」に出演、ジャン・フェランディス、パトリック・ジグマノフスキー(ピアノ)と共演。2013年8月、新宿朝日カルチャーセンターにて真嶋雄大氏による「クラシック新人演奏家の魅力」に出演、小林侑奈(ピアノ)と共演。同年12月、「斎藤雅広 Xmas ディナーショー」にて斎藤雅広(ピアノ)と共演。同年11月、甲府でデビュー・リサイタルを開催(ピアノ:富永愛子)、満員の聴衆の圧倒的な支持を得る。また東京では2015年、汐留ホールで「東京リサイタル」を開催(ピアノ:富永愛子)、各方面から絶賛された。フルートを岩花秀文、故中野富雄、ジャン・フェランディス、野勢善樹の各氏に、室内楽を山根公男、故マリ・ピエール・ソーマの各氏に師事。現在、甲府と東京を拠点に演奏家として活動している。

<http://ameblo.jp/love-flute-and-music/>



コラニー文化ホール (山梨県立文化ホール)

〒400-0033 山梨県甲府市寿町2-6-1 TEL 055-228-9131 (代表)

※駐車場のご利用には料金がかかる場合がございます。予めご了承ください。

※ホールの駐車場は、催し物の開催日に大変混雑しますので、できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。

※駐車場が満車の際は、近隣にある私営駐車場をご利用ください。

